

稲敷市市制施行20周年記念 キャッチフレーズ

20周年記念事業を市民の皆様と一緒に祝いし、盛り上げるため、キャッチフレーズを一般公募した結果、561作品のご応募をいただきました。その中から、市民会議の選考を経て、稲敷市市制施行20周年キャッチフレーズが決定しました。

受賞作品

20周年 感謝をこめて 未来へつなごう!

受賞者 江戸崎中学校1年 石村 遥希さん

〈キャッチフレーズに込められた想い〉

「稲敷市には20年の歴史があり、稲敷市という市をつくってくれたことに感謝を込め、稲敷市の歴史や文化をいろんな人に未来へつないで、いろんな人へ稲敷の魅力を伝えたい」

「20年後の稲敷市」こども絵画コンクール

稲敷市市制施行20周年を記念して、稲敷市に在住・在籍の小中学生を対象に絵画コンクールを開催しました。合計で353点の応募があり、その中から特別賞に選ばれた作品をご紹介します。

市長賞



「自然と都市、人と人とのつながり」
新利根小学校6年生 大竹 悠月さん

〈作品に込めた想い〉

自然は維持しながら、都市化がすすみ、いろいろな世界の人が幸せに暮らせるよう願いを込めました。

市議会議長賞



「こうなったらいいな」
あずま北小学校1年生 柴田 菜陽さん

〈作品に込めた想い〉

20年後は子どもがたくさんいて、遊ぶところがたくさんあって、夏にはお祭りもあって、今よりもっと楽しい稲敷市になってほしい!という思いを込めました。

教育長賞



「笑顔があふれるぼくの稲敷市」
高田小学校3年生 吉田 煌さん

〈作品に込めた想い〉

豊かな自然に囲まれて、みんなが笑顔になれる、あったらいいなを描きました。

稲敷いななのすけ 新ファミリー

稲敷市市制施行・合併10周年を記念して誕生した、稲敷市公式マスコットキャラクター「稲敷いななのすけ」。この度、市制施行20周年を記念して、稲敷いななのすけに新ファミリーが加わりました。



稲敷さくらちゃん

市内の桜の木に住む犬の姿を借りた妖精。市の木である桜の花びらの耳、市の花、菊のカチューシャと菊の髪飾り、れんこん柄の浴衣に桜の帯がチャームポイントです。性格はやさしくておっとり。稲敷市の人と触れ合い、思いやりと優しさを見つけてほっこりするの大好きです。



いなっち

市の鳥うぐいすの妖精。菊のモリモリウィッグがお気に入り。服は恵みの雨の後の喜びの虹を表現しています。靴とリボンは情熱の赤。見た目によらず米俵100俵を持てる怪力の持ち主。小さいけどとっても元気な女の子。農作業をしている人を手伝って感謝されるのが喜びです。

稲敷市市制施行20周年記念式典次第

第1部 記念式典

[午後1時00分]

- 1 | 稲敷たから音頭
- 2 | 開式のことば
- 3 | 市長式辞
- 4 | 市議会議長あいさつ
- 5 | 来賓祝辞
- 6 | 来賓紹介
- 7 | 祝電披露
- 8 | ビデオメッセージ
- 9 | 表彰

稲敷市市制施行20周年記念表彰

令和6年度稲敷市表彰

20周年記念キャッチフレーズ表彰

「20年後の稲敷市」こども絵画コンクール表彰

- 10 | 稲敷いななのすけ 新ファミリー発表

- 11 | 閉式のことば

主催：稲敷市

第2部 特別記念演芸会

[午後3時00分]

- 1 | 開会あいさつ
- 2 | 主催者代表あいさつ
- 3 | 演芸会
- 4 | 閉会あいさつ

講談師 神田 伯山 浪曲師 国本 はる乃

主催：稲敷市、稲敷市商工会、稲敷農業協同組合、稲敷地区法人会